別紙 2

着ぐるみを使用する際の注意事項

- ① 会場の気温等を考慮し、水分補給を行うなど、十分な暑さ対策をすること。
- ② 当日の会場、天候及び体調等を考慮して適宜休憩をとり、少しでも体調に異変を感じる場合は、着用をしないこと。
- ③ 雨天時は、極力屋外での使用を控えること。
- ④ 着用の際は、素肌が直接着ぐるみに触れないように、長袖、長ズボン、靴下、軍手等身に着けること。
- ⑤ 「ちば犬」のイメージを保つため、着用時は借受者の関係者以外には声を出さないこと。また借受者の関係者以外の目に触れる場では着脱しないこと。
- ⑥ 着用すると視界が狭くなり、動きにくくなるため、安全対策として必ず誘導係をつけること。
- ⑦ 使用後は、胴体・手袋は裏返しにして、風通しのよいところで陰干しし、十分に乾燥させるとともに、消臭スプレー等を使用して脱臭・除菌してから返却すること。